

グループ会社 近代設計の活躍

横浜環状北西線建設事業の工事監督支援業務への展開
— 設計業務経験を生かした工事監督支援業務 —

【横浜市北西線建設事務所にて、工事監督支援業務を実施】

近代設計は、横浜市と首都高速道路(株)が進める横浜環状北西線(東名横浜青葉IC~第三京浜港北IC)事業の工事監督支援として、工事進捗・安全・出来形・品質管理に従事し、円滑な事業進捗に貢献しています。

「2020 東京オリンピックまでの開通に向け、厳しい工程管理、リスク管理による事業を展開しています」

【横浜環状北西線道路事業概要】

道路構造：往復4車線 2種1級(設計速度 60km/h)

延長：東名横浜青葉IC~第三京浜港北IC約7.1km

構造形式：高架部、土工部、トンネル部(4.1km)

事業者：横浜市、首都高速道路株式会社

【構造物諸元】

鋼連続細幅箱桁3連

鋼製ラーメン橋脚11基

RC橋脚3基、鋼製単柱式1基

逆T式橋台2基

横浜環状北西線



横浜環状道路

横浜環状道路は横浜市の骨格となる自動車専用道路で、横浜の都心から半径10~15kmを環状に結ぶ計画です。現在は南線・北線・北西線が事業中です。



上部工3工事、下部工5工事の調整・協議用資料作成および工事監理を行っています。

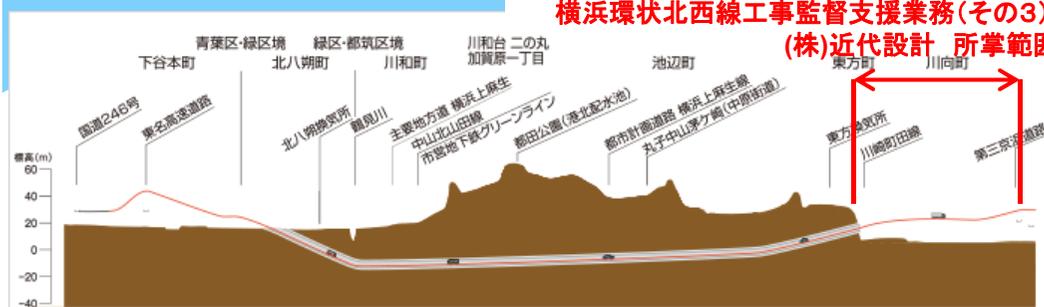
東方換気所方面 現場状況H28.12



港北IC方面 現場状況H28.12



横浜環状北西線工事監督支援業務(その3) (株)近代設計 所掌範囲



図・写真類は「横浜環状北西線ホームページ」より引用

